

一八八〇番

春日野かすがのの 浅茅あさぢが上うへに 思おもふどち 遊あそぶ今日けの日ひ
忘わすらえめやも

一八八一番

春霞はるかすみ 立たつ春日野かすがのを 行ゆき帰かへり 我われは相見あひみむ
いや年としのはに

一八八二番

春はるの野のに 心延こころのべむと 思おもふどち 来こし今日けの日ひ
は 暮くれずもあらぬか

一八八三番

ももしきの 大宮人おほみやひとは 暇いとまあれや 梅うめをかざし
て ここつどに集つどへる